



『万代のちまでも』

新しい元号「令和」が引用された「万葉集」ですが、万葉集の原本はありません。一番古い写本は平安中期に写された「桂本万葉集」で、江戸時代までに写されたすべてを校合したのが「校本万葉集」です。万葉集には三つのキーワードがあるとされています。

「混沌」集団の歌、つまり複数の声を抱き込んでいる歌です。例えば村落共同体の全員が一つの歌を共有する、個人の歌には見られない混沌（カオス）があります。次に「おのがじ」です。個人的、個人尊重だそうです。六〇〇年後半、日本人は「今」を自覚し、人間の生が繰り返しのきかない一回限りのものだということに気づきます。古墳時代の土葬から火葬への時代に移行し、日本で初めて編年体の歴史書が書かれます。個の情緒の芽生えです。

そして「気分」です。「個」の自覚から「孤独」をうたう歌が多くなり「気分」という流動的かつとらえどころのない心の状態の表現が生まれてきます。他者と共有できない本人だけの内部の深淵です。万葉集は日本における詩の誕生です。歌とは伝統詩であり、それが価値のあるものとなるためには歴史の中にきちんと位置付けられるものでなければなりません。

「新しい年の始の初春の今日ふる雪のいや重け吉事」万葉集巻末の歌です。五穀豊穡を予言する雄略天皇のめでたい春の歌に始まった万葉集は、大伴旅人の子、家持の吉き事が絶えることなく降り積もる未来を予祝する正月の歌で閉じられています。

万葉集はその命名に込められた願いどおりに「万代のちまでも」生き続けているといえそうです。

(万葉集 佐佐木幸綱 著 抜粋)

代表取締役 伊藤 弘幸

たても の 見 聞 録 ～ ひろしま たても の が た り 編 Part2 ～

神勝寺(しんじょうじ) 禅と寺のミュージアム (福山市沼隈町)

昭和40年に建立された禅寺です。(開基 神原秀夫氏 当時常石造船(株)社長) 総門をくぐると、日本庭園、普通の家屋と共にユニークな社務所『松堂(しょうどう)』が目に入ります。屋根の形が特徴的で、先頭に松の木が植えてあります。近年著名建築家 藤森照信氏の作品です。周辺の風景に溶け込んだ、なんとも素朴な建物です。(手曲げ銅板屋根・松丸太の歩廊)

そしてもう一棟、現代彫刻家、名和晃平氏デザインのアートパビリオン『洗庭(こうてい)』 巨大な方舟を連想するこけら葺の外観にうなされます。建物の前には、作庭家、中根史郎氏による素晴らしい庭園が広がっています。建物内は真っ黒な瞑想室異空間、30分間入れ替え制です。ぜひ体験してみてください。

また、境内の一番高いところには臨済宗中興の祖、白隠のコレクションが展示されている建物もあり、前面にはあの足立美術館の庭を造った中根金作氏による白砂の枯山水の庭が広がっています。

境内は、池泉回遊式庭園 賞心庭が広々と配置されています。新緑、紅葉時期には素晴らしい景観を見せてくれます。ゆっくりするには意外と良いスポットです。(H.S)

松堂



洗庭



枯山水



★名和晃平(なわこうへい)・・・昨年パリで開催された「ジャポニズム2018:響きあう魂」の一環として、金箔貼りの技術と3D造形システムを融合させた高さ10.4mの彫刻作品が、ルーブル美術館ピラミッド内に展示された。

★中根金作・・・昭和から平成の名庭園を手がけた現代を代表する名庭師。日本国内、海外と300近い庭園を作庭している。中根史郎は長男。



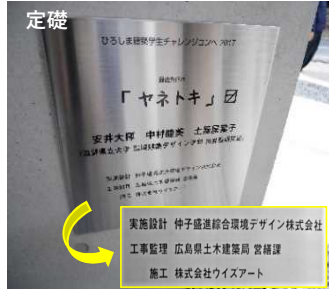
三倉岳県立自然公園内トイレ完成見学会

平成31年2月17日（日）、広島県主催による三倉岳県立自然公園内トイレ（大竹市）＜ウイズアート施工＞の完成見学会が行われました。当日は天気も良く、たくさんの方々が建物の見学に来られました。



「小規模の建物で各納まりも小さかったので大変でした・・・」（竹本）

定礎



見学会



😊 県より84点という高い評価点をいただきました。

～ウイズアートの工事現場から～

新築住宅



【Y様邸新築工事～東広島市～】 片流れ屋根を利用した小屋裏収納付、広々とした住宅です。

（丸口）

工場・倉庫



公共施設



Before

【株N 屋外トイレ新築工事～安芸区～】

初めのRC（鉄筋コンクリート）で不安ばかりでしたが、皆さんの力を借りて立派なトイレができました。（亀田）

古民家



～安芸区～

担当：伊藤

【S様邸土蔵改修】 破風板・瓦の修理をし、塗装もしました。

土木



～安佐南区～

【K駐車場整備工事】（竹本）

土木



～安芸区～

【安芸区私道舗装】（伊藤）

ビル・テナント



～中区～

担当：下野

リフォーム



～安芸区～

担当：丸口

広島Kビル4階解体復旧工事

O様邸浴室その他改修工事

ウイズアート
平成の
あ♡ゆ♡み

18年9月
伊藤雄
設立

初めての
新築工事
大竹市

初めての
公共工事
広島市

24年5月
いとうきだより
第1号発行

25年9月
ウイズアート
社名変更
竹屋町に移転

初めての
見学会
ウイズアート

26年2月
夢を語る
プロジェクト
開始

「夢を語る」広島を
考える「哲学的建
築を語る」「私のイ
ノベーション」「私
のブランド」のテーマ
で1年間の若者達が
語り合いました。

初めての社員旅行
7年春
マスコット「ウイズ
アート」が決定

27年より
27年より
27年より
27年より

27年より
27年より
27年より
27年より

27年より
27年より
27年より
27年より

27年より
27年より
27年より
27年より

27年より
27年より
27年より
27年より

令和の時代へ

たてもの見聞録 ～ひろしまたてものがたり編 Part2～

広島市立広島特別支援学校（広島市南区出島）

設計:佐藤総合計画

車いす生活をしている祖母がきっかけで体が不自由な人や障害がある人でも暮らしやすくするにはどうしたらいいのかと思い、見学ツアーに参加しました。今回は、鉄筋一部鉄骨コンクリート造り 3階建ての本校舎の見学をしました。校舎の中は各エリアごとに色が異なり、場所が分かりやすくなっています。屋上は開放的な空間となっており、床は腐食や滑りにくい材料が使用され、安全に活動できるよう柵が高めになっていました。また、建物の中央にある「ひかりのひろば」は3階部分までが吹き抜けで、明るく開放感あふれる空間となっており、エレベーターやスロープが設置され、スロープは車いすが操作しやすい勾配になっていました。他の場所でも学校生活を送りやすいように様々な工夫がされていました。見学を終え、建物は見た目の「デザイン性」だけでなく、利用する人（住む人）が「使いやすい、楽しい、リラックスできる空間」を設計することも重要なのだと改めて感じました。（M.K）



屋上



ひかりのひろば



社内研修旅行へいってきました!! 2018.12.5～12.6



大塚国際美術館（徳島県鳴門市）

西洋名画1000点以上が原寸大の陶板で再現された、世界初の陶板美術館。ガイドの方の説明がとても面白くわかりやすく、その時代に入り込んだような気持ちで鑑賞できました。平成30年、紅白歌合戦で、米津玄師（よねづけんし）が「Lemon」を歌う生中継の舞台となりました。

今回の研修旅行は「芸術と建築」を求めてのバス旅行でした。瀬戸大橋を渡り、津田の松原で「讃岐うどん」に舌鼓。芸術鑑賞後、大鳴門橋遊歩道から少々小さめの「鳴門の渦潮」を見学。淡路島を通り、「有馬温泉」で日頃の疲れを癒しました。大阪では明治生まれの偉大な芸術家の建物、大正時代の建物、そして平成の日本一高いビル、と「建築物」を堪能しました。

太陽の塔（大阪府吹田市）

1970年に開催された日本万博博覧会のテーマ館の一つとして岡本太郎が制作した建造物。塔の高さは70m、腕の長さ25m。内部には41mもの下から上へ延びる「生命の樹」という巨大オブジェがそびえ、33種類もの「いきもの」がびっしりと張りついています。その大きさ、内部の構造、異様な色彩と空間には唯々感心するのみでした。



前面



背面



内部(パソレットより)



あべのハルカス（大阪市）

高さ300m、先進的な都市機能を集積した立体都市。設計施工竹中工務店。高さも日本一ですが、「日本一難しい現場」と言われるほど工事大変だったそうです。



大阪市中央公会堂
＜国指定重要文化財＞

明治42年、**渋沢栄一**を団長とする渡米実業団に参加した**岩本栄之助**が、帰国後に行った利益の寄付が公会堂の建設へとつながりました。

新たな出発 先日、新入社員歓迎会で、日ごろ社長がお世話になっている大学の教授から「**エレガントな会社になってください。**」というお言葉をいただきました。経済性と人間性が伴うということです。「共に喜び支えあう」という会社理念を忘れず今期も頑張ります!! (S.I)



株式会社 ウイズアート

住所 広島市中区竹屋町1番17号IMビル8F

TEL/FAX 082-247-0062 / 247-0063

Eメール itoh@uizu-art.jp

ホームページ ウイズアート広島 で検索